

中原消防団 広報誌

第 10 号
発行 平成 22 年 7 月
題字 中 田 隆

翔太



第 39 回中原消防団消防大会開催

小型ポンプ操法

大戸分団優勝

一般競技・総合優勝は

住吉分団

平成 22 年 6 月 13 日 (日)、
等々力公園催し物広場に於て、
「第 39 回中原消防団消防大会」
が開催され、多くの来賓・
地域の方々が見守るなか日
頃の訓練の成果を披露する
ことが出来ました。

● 喜びの声 ●
見事、優勝した大戸分団
操法選手の喜びの声を紹介
します。

指揮者 小宮隆 一班長
(神地町内会)
「操作始め」の号令をかけ
る。体が勝手に動く。何だ

か本番なのに妙に客観的だ。
筒先を担ぎ、ホースを担ぐ
時も、1 番員の動きが良く
見える。走り出し、35 m ラ
インでポンプに正対しても、
1 番員はもちろん、2 番員・
3 番員の動きも今日は良く
確認出来る。「選手全員タイ
ミング良いぞ!」と思いな

ら、放水ラインへ。余裕ホー
スが上手く取れず、少し振
られてしまったが、放水を
無事終了、選手全員怪我な
く競技を終了することが出
来ました。



1 番員 井上班長 指揮者 小宮班長



2 番員 井上団員 3 番員 鹿島団員

優勝という光栄な結果は
指導員の的確な指導と、団
員の協力、家族の協力、そ
して署員の方々の照明等の
協力など多くの方々のご支
援の賜物です。本当にあり
ありがとうございます。この
多くの方々のご協力により
消防活動の基本動作である、
小型ポンプ操法の指揮者の
役割を果たせた事を、喜ぶ
と共に、市大会に向けて、
新たな出発を迎え初心に帰
り訓練を積んで行きたいと
思います。

大会成績

小型ポンプ操法の部

- 優勝 大戸分団
- 準優勝 玉川分団
- 三位 中原分団

一般競技の部

- 優勝 住吉分団
- 準優勝 大戸分団
- 三位 丸子分団

総合優勝

住吉分団

1 番員 井上荘 一班長
(上新城町内会)
6 年ぶり 2 回目の操法競
技の出場でしたが、初の優
勝をさせて頂きました。先
輩方のご指導と団員の方々

のご協力を頂いたお陰と思っ
ています。ありがとうございます
です。この経験を今後の
訓練や消防活動に生かして、
少しでも地域の為になれる
よう頑張ります。

各団体表彰

川崎北ロータリークラブ会長賞	小型ポンプ操法優勝	大戸分団
中原防火協会会長賞	総合優勝	住吉分団
中原消防団 OB 会会長賞	総合優勝	住吉分団
	小隊訓練競技優勝	住吉分団
セレサ川崎農業協同組合会長賞	一般競技優勝	住吉分団

3 番員 鹿島弘久団員
(下小田中六丁目町会)
指導員を初め、団員の皆
さんのお陰で優勝できたと思っ
ています。ありがとうございます
です。市大会に向け、
これからも皆さんの期待に
添えるよう頑張っていま
すので宜しくご指導をお願
いします。

2 番員 井上宗高団員
(上新城町内会)
今回優勝できてとてもう
れしいです。すべての人(指
導員、そのほかの団員の皆
さん)に感謝の気持ちで一杯
です。感謝の一言に尽きます。
ありがとうございます。

県大会に向けて

丸手分団

班長 藤枝 康利

丸手分団として、県大会に32年ぶりに出場する事になりましたが、改めて小型ポンプ操法の奥が深いという事を実感しました。

今回のメンバーは昨年の中原大会からのメンバーで2年越しで共に汗を流してきた仲間です。少ない人数のなかで練習をしてきましたが、本団の方々、分団員家族、又その他大勢の方々の御協力があった今の自分たちがあな思っています。

7月27日に川崎市の代表として県大会に出場しますが、中原消防団魂をもって厚木の地で戦ってきたいと思っております。

奥様からの応援メッセージ

県大会に出場する選手は、仕事と両立させ良い成績を残そうと夜間訓練に一生懸命動んでいます。その中で、3番員で出場する矢口正人班長。

地元町会「新丸子東1丁目町会」では子供たちの育成会会長をはじめ、クラブの部長、婦人ソフトボールチームの監督等の職務を遂行し、忙しい中一生懸命訓練に参加しています。

頑張るご主人に奥様から善言はなかなか言えない「応援メッセージ」をお願いします。



奥様 矢口 聖子
長女 水沢 聖子
矢口 正人 班長

主人が長い間消防団を続けられてるのも団員の皆様の支えがあるからこそだと思います。

これから県大会に向けて日々の練習が始まりますが、



県大会選手 (写真左から)
指揮者: 藤枝 康利 班長 (上丸子山王町1丁目町会)
1番員: 田中 照雄 団員 (上丸子山王町内会)
2番員: 佐藤 仁 団員 (上丸子山王町1丁目町会)
3番員: 矢口 正人 班長 (新丸子東町会)

丸手分団は県大会に出場します!

(7月27日)

最初、主人から消防団に入向したと聞いた時は正直、いやついでいけるか不安に思いました。以前から消防団に入団したいと言っていました。大勢だと楽しんでいます。活動している姿、そして中地区大会の小型ポンプ操法で優勝した時は本当に嬉しかったです。今は日々の練習、練習期間の間、主人なりに太らないように心がけていました。(あまり効果はなかったかな気もしますが!)

丸手分団

第39回中原消防団消防大会が開催され晴天の下、素早い成功裡に終了できました。この消防大会に向け、何ヶ月も前から昼夜問わず日々練習を積み重ねてきました。家族皆様のご協力と、多くのご声援いただきましたこと心より感謝申し上げます。



中原消防団 団長 田中 実



中原消防団 副団長 田中 実

感謝申し上げます。また団員皆様にも深く敬意とお礼を申し上げます。

また本大会には、近隣の消防団員の皆様にも多数ご覧いただき、中原消防団の操法技術レベルの高さ、団結力の強さを披露できたと思います。さらに、団員の皆様には、私を消防団員に譲られた使命を認識していただき、訓練を重ね地域の皆様へ信頼される消防団としてあり続けたいと思います。

また団員の方々におかれましては、本当に喜ぶまで。皆様方のきびきびとした規律のある訓練と操法を拝見させていただき、大分どの分団も素晴らしい内容であり、また各選手が技術の高さに驚かされたところでございます。

さらにこの先7月には県の操法大会、9月には市の操法大会と大きな大会が控えております。これらの大会に出場する団員の方々は中原消防団の代表としての意気込みを持ってまた頑張りたいと思っております。これからの訓練で培った技術、団結力をもつて、郷土の安全安心を確保するために、更なる防災力の向上のために、邁進をお願い申し上げます。



選手 豊田 昌彦
玉川分団 野口 宏 班長
中丸子町管内会

一般競技優勝者

☆小隊訓練 住吉分団
指揮者 前田 利和 班長 (市ノ坪本町会)

第39回中原消防団消防大会

平成22年6月13日(日)
於: 8等々力公園(住吉分団)

☆防火衣着賞 住吉分団
機組員 夢野 団員 (今井南町自治会)



特別高圧工作車によるデモンストラレーション



中原分団 宮内班
新型車両での乗組応用操法



☆心志救護

大戸分団
内田 実 団員 (大々谷長沢町会)
鈴木 啓一 団員 (大々谷町町会)
高橋 剛 団員 (大々谷町町会)



市塚班 親睦旅行(書道)

☆ホト人延長・伝令・収納

住吉分団
押本 吉司 団員 (市ノ坪町会)
橋本 隆 団員 (市ノ坪町会)
峯岸 真 団員 (市ノ坪町会)

めざせ 中原四連覇

第9回川崎市消防団操法大会が、9月12日に三郷がそらトラック・バス株式会社川崎工場(中原区大倉町10番地)でおこなわれます。2年に一度のこの大会に、今回は大戸分団と丸手分団が出場します。

各区から選抜された精鋭が集うこの大会で中原消防団は過去8大会中優勝6回、準優勝1回という輝かしい成績を上げています。また、今大会は初の四連覇が懸かる大会です。大戸分団の指揮者、小宮班長は前回、四連覇の機会を逃したときのメンバーの一人で、この大会にリベンジを果たすべく指揮者としてチームをまとめ訓練に励んでいます。丸手分団も、県大会・市大会と二つの出場チームが互いに切磋琢磨し、可ばらしい操法競技を披露できるようなるよう頑張っています。

大会当日は中原消防団員の勇姿をご覧いただければと思います。ぜひ応援に来てください。

大戸分団と丸手分団

大戸分団

写真左から
指揮者: 小宮 隆 一班長 (神地町内会)
1番員: 井上 庄一 班長 (上新城町内会)
2番員: 井上 宗高 団員 (上新城町内会)
3番員: 鹿島 弘久 団員 (下小田中6丁目町会)

丸手分団



丸手分団

写真左から
指揮者: 田中 裕之 班長 (新丸子東2・3丁目親和会)
1番員: 大高 順司 団員 (上丸子天神町町会)
2番員: 荒川 博之 団員 (上丸子天神町町会)
3番員: 水野 勝行 団員 (上丸子八幡町町内会)

丸手分団

写真左から
指揮者: 田中 裕之 班長 (新丸子東2・3丁目親和会)
1番員: 大高 順司 団員 (上丸子天神町町会)
2番員: 荒川 博之 団員 (上丸子天神町町会)
3番員: 水野 勝行 団員 (上丸子八幡町町内会)

丸手分団



丸手分団

当番とは言え中原区消防大会において納得のいく成績を収めて出場したかったのですが、不慮な事故で終わってしまいました。9月の川崎市消防団操法大会に向けてはその反省と悔しさをハネに中原消防団の代表として戦わずかしい成績で終わりたいと思っております。

市大会に向けて

自分身、川崎市消防団探検隊に出場するのは今回で2回目です。おちよと10年前、三番員として出場して10位近辺の成績だったと記憶しています。今回は丸手分団は当番で出場します。

より一層頑張ってください。そして、良い結果が出るのを期待しています。最後に、おなじ頑張れ!! 娘より

下沼部家庭婦人消防隊のみなさん応援いつもありがとうございます



中原分団 宮内班新器具置場竣工と 新型車両

宮内班器具置場は、宮内班発足以来永年に亘り私有地を借りて運用してきました。平成二十年四月の中原消防署移転に伴い、玉川出張所及び宮内出張所は新庁舎に統廃合され、宮内出張所跡地へ署、分団、町会との協議で同器具置場は、新築移転する事に成りました。また、宮内出張所跡地の奥にあった物置を南武線高架下の上小田中班器具置場に隣接した場所へ移動し、新たに中原消防団の物置として使用しています。宮内班新器具置場は延床面積八六・三㎡で詰所は宮内班の要請通りの間取りで、広さ十二帖の豊部屋です。外には、立派な

乾燥塔も出来ました。平屋建の建物は、中二階建位の高さで車両を二台収納出来ます。シャッターは4m以上の高さがあり、軽量シャッターといっても開閉には苦労しています。今年の三月末に総務省消防庁から配置された新型車両は、他の車両には搭載していない救助資機材を装備し、搭載のAEDは普段、車両に積んで置くより多くの人が集まる場所に置いて、災害時に搭載できる器具置場に近い場所として、西下橋交差点付近に住む団員の「河野理髪店」に設置し、誰もがAEDを使えるように、全分団員を対象とした普通救命講習を二月に実施



その後一緒に受講した、古田団員夫人と河野団員夫人の二名、中原分団初の女性消防団員が入団しました。宮内班新器具置場は、予想以上に地盤が軟弱で基礎工事に手間取り、三月二十三日引き渡し予定)五月上旬に竣工、十六日に引越しました。また、三月末配置の新型車両

と共に、五月二十日から運用を開始、七月四日は同器具置場に於いて山口消防署長、田中消防団長、中原消防団OB、地元町内会長初め多くの人を招いて新型車両のお披露目と落成式を行いました。何時発生するか解らない大震災等の災害から市民を守る消防団の責務は重大であり、地域住民の安全を守る為、今後も訓練に励み、中原分団宮内班新器具置場は、災害時の宮内地域の拠点として、新型車両は災害活動や広報活動に活用していきます。



中原消防署からお願い

住宅用火災警報器の設置促進に向けて

『消防法により、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました！』と改正消防法の施行に関する広報がなされ、川崎市では新築住宅に対する義務がスタートした平成18年から4年が経過しました。早いもので、既存住宅への猶予期限が一年を切ったところです。消防団の皆様のご自宅では、既に設置されているものと存じますが、地域において様々な機会を通して、世間話で構いませんので住宅用火災警報器の話を取り出して、設置に向けた話題作りをしていただければ幸いです。なにとぞ、中原区の大切な命を守るため、皆様方のお力添えをいただきたいと存じます。

地域と消防 防災訓練 玉川分団 中丸子地区

平成22年5月16日(日)午前10時から、中原区中丸子の児童公園において、中丸子地区七町会の合同防災訓練が実施されました。五月晴れの下、各町会から三百名を超える参加者がありました。

救命の講習では、大勢の参加者が講師の女性団員を取り囲み、真剣に説明を聞いていました。



参加者は日頃経験出来な体験を通じ、防災意識を高めてくれたものと思います。また当日はお忙しい中、山口消防署長と田中消防団長にもご出席頂き、我々団員の活動をご覧頂きました。



列伝・分団の人気者



玉川分団 野口清一 団員 (中丸子中町々内会)

玉川分団のアンパンマン。(せい)ちゃんを紹介しています。入団7年目、昭和45年戌年生まれの40歳です。家族はきれいな奥さんと、お父さんそっくりの息子さんとかわいいお嬢ちゃんです。性格は(写真をご覧に

なれば分かると思いますが)穏やかで、頼まれ事も嫌な顔一つありません。いつもニコニコして皆に好かれていきます。去年の消防大会では小型ポンプ操法の3番員で、今年には応急救助の頭部の担当でした。来年の大会では経験と体形を生かし、是非応急救助の患者役に挑戦して欲しいです。これからも玉川分団のムードメーカーとして、更なる活躍を期待しています。(玉川分団 野口芳正)

編集後記

中原消防団広報誌「翔太」第10号をお届けします。発行にあたり、ご協力に深く感謝致します。

発行責任者	田中 実
編集	中原消防団広報部
広報部長	横山 秀彦
中原分団	坂西 利秋
大戸分団	峯岸 雅宏
住吉分団	山本 静一
玉川分団	鹿島 秀樹
	横山 芳春
	田口 眞弓
	若島 稔
丸子分団	(写真撮影)
	野口 芳正
	畑 昭仁
	石井 克枝

わがまちを守る!!

消防団員募集中

お問い合わせ先
中原消防団本団(中原消防署内)
TEL 044-411-0119